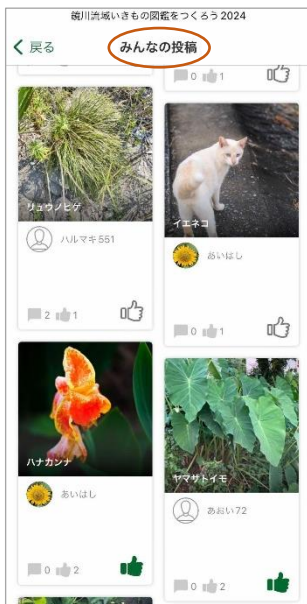


新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

もうすぐ終了！お急ぎください。「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう 2024」

スマホアプリ「Biome」の「クエスト」機能を活用し、8月1日(木)から8月31日(土)までの期間、鏡川流域の動植物を調査するイベント「鏡川流域いきもの図鑑をつくろう 2024」を開催中！
クエストへの参加期間は残りわずかです！ぜひ、鏡川流域の生き物調査にご参加ください！
現在、多くの動植物の投稿が寄せられているので、ご紹介します！



鏡川流域で撮影・投稿した写真は、自動的に「みんなの投稿」画面に表示されるため、みんなで鏡川流域のいきもの図鑑を気軽に・楽しく作ることができます！



道端で見つけた植物の名前を「Biome」で確認！
普段、何気なく見ている植物の名前が分ると、「そうなんだ！」という**新たな発見**があります♪
日常的に見ている身近な植物も、どんどん図鑑に登録していきましょう！



「図鑑」機能で動植物の「レア度」もチェックできます！レア度はA～Eの5段階。鏡川上流域の畑などで見られるヤマサトイモはレア度cでした！ぜひ、**珍しい動植物を発見し、図鑑に登録していきましょう！**



アプリのインストールはこちら



★クエストへの参加は簡単！
「Biome」アプリをインストールし、**鏡川流域**で動植物を見つけ、「判定」を押して写真を撮影・登録するだけです♪

親子で水生生物や魚を捕まえて川遊びをする際、「これ、なんていう名前？」とお子さんに聞かれる機会も多いのではないのでしょうか？

そんな時に役立つのが「Biome」です！捕まえた生き物を「Biome」で判定すると、名前や属性、生息地などの情報がすぐにわかります！**親子の川遊びの時間が充実すること間違いなし！**



動植物の詳細な情報は勉強になります！



川での環境学習会でも、「Biome」を活用することで、捕まえた生き物をすぐに判定し、参加者同士で確認し合うことができます！

参加者同士が交流しながら、楽しく生き物への理解を深めることができるので、環境学習のツールとしてもおすすめです！



**8月はみんなが鏡川流域の生き物調査員！
鏡川流域の生き物図鑑を一緒に作りましょう！**



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>

「まちのコイン」のインストール



iPhone



Android